

|   |   |  |   |   |
|---|---|--|---|---|
| 補正、ハンドメイド販売<br>裁縫屋 弥雪<br>☎080-2710-3538   | 道の駅通潤橋<br>物産館「虹の通潤館」  | 道の駅そよ風パーク<br>レストラン マム<br>そよ風物産館                              | 清和文楽の里協会  | 司法書士・土地家屋調査士・行政書士<br>田上彰事務所<br>☎72-2742                                 |
| 補正代金合計1,500円以上で<br><b>10%引き</b>   | ソフトクリーム<br><b>50円引き</b>   | ランチバイキング<br><b>200円引き</b><br>または物産館ソフトクリーム<br><b>50円引き</b>   | 定期公演<br><b>700円引き</b>   | 30分まで<br><b>相談料無料</b>   |
| ・クーポン1枚で1会計まで<br>・材料費等一部対象外あり<br>・精算時にクーポンを提示<br>・営業日はインスタで@nuinui_miyuki<br>令和4年11月30日まで有効 | ・1枚で1会計まで<br>・注文時にクーポン提示<br>・山都茶んソフトは<br>クーポン券対象外<br>令和4年11月30日まで有効 | ・1枚で大人4名様まで<br>(※町民の方のみ限定)<br>・入店時にクーポンを提示<br>令和4年11月30日まで有効 | ・1,700円→1,000円に<br>・1枚で1会計まで<br>・チケット購入時に<br>クーポン提示<br>令和4年11月30日まで有効 | 一人で悩まないでご相談ください<br>・相談は要予約<br>・1枚で1回まで<br>・入店時にクーポン提示<br>令和4年11月30日まで有効 |

## 山都警察署・署協議会だより あなたの情報提供をお待ちしています



### 拳銃110番報奨制度について

拳銃に関して知っていることはありませんか？  
**「拳銃を見た、見せてもらった」**  
**「拳銃を持っている人の話を聞いた」**  
**「暴力団員風の者が空き家・空き地に入り出て何かを隠していた」**  
 などの情報があれば、すぐに  
**フリーダイヤル「0120-10-3774」** までお電話ください。  
 警察が拳銃の情報等を受け付け、その情報提供により拳銃やその他の銃器等が押収され、かつ、被疑者の検挙に至った事実を対象として報奨金を支払う制度があります。  
 詳しくは、熊本県警察のホームページ  
[\(http://www.pref.kumamoto.jp/site/police/\)](http://www.pref.kumamoto.jp/site/police/) をご覧ください。

### 不審なことはお知らせください



### 旧軍用拳銃などが家の中に眠っていませんか

旧軍用拳銃は、大事な形見や遺品であっても所持保管することが**法律で禁止**されています。  
 子供達が弄んで思わぬ事故につながったり、盗まれて犯罪に使用される危険性がありますので、遺品整理などで旧軍用拳銃が見つかったときは、最寄りの警察署・交番・駐在所へ通報してください。



問合せ 山都町警察署・署協議会 ☎72-0110  
 熊本県警のホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/police/>  
 管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせ等が掲載中です。

## 香典返し 山都町社会福祉協議会へ寄付ありがとうございます

いただいた香典返し（寄付金）は地域福祉の活動に使わせていただいております。  
 写真は9月1日に下名連石地区で開催した「第3回 見守りネットワーク声掛け訓練」の様子です。  
 当日は模擬訓練を3パターンに分けて実施し、参加者の皆さんに認知症の方への対応を学んでいただきました。  
 会の終わりには、「ここで学んだことを活かすためにも、困っている様子の方がいたら、手を差し伸べたい。」や「認知症の人だけではなく、迷子の子供なども気にかけていくべきだ。」などの意見が出ました。  
 今回の訓練は、住みやすい町づくりの一端を担うことと思います。



清和地区 木原谷 かかしづくり  
 木原谷でかかしづくりを行っている「原田初美さん・渡辺ヨシ子さん・渡辺洋子さん」の取材をしました。  
 今年から作成を開始され、材料は家にある使わない衣類や座布団などだそうです。  
 地域の方からも好評のかかし、今後も集まりの場として、楽しみながら作成を続けてください。



## 町長室から

梅田 穰

台風14号の直撃を受け、収穫直前の水稲の倒伏、冠水、ビニールハウスの破損、崩壊など大きな爪痕と被害をもたらしました。被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。

蘇陽地区に建設予定でありました管理型最終処分場の建設計画が、9月中旬に事業者より今回の事業計画中止の発表がありました。町としても環境アセスメント、配慮書への対応等各課に指示し町民の皆さまの不安解消に努めていた所でありましたが、県からも意見照会の取り下げがあり今回の手続きは中止となりました。

今回、多くの町民の皆さまがごみ問題に對しまして

高い関心を持たれたと思います。これを契機に、家庭ごみの減量化、リサイクルの向上、資源循環の仕組みづくりなど、環境問題に対する取り組みを町全体で促進させることがSDGsの達成に向けた一つの大きな柱になるものと考えます。





くまモンの登場で会場が沸いた「清和文楽の里まつり」

## 山の都地域しごとセンター通信vol.56 ～『熊本 ONLINE 移住祭』に参加しました！～

8月27日、熊本県主催のオンライン移住相談会『熊本ONLINE 移住祭』に参加しました。このオンライン移住相談会は熊本県への移住を考える人へ各市町村の紹介や個別相談を行うイベントです。山都町からは三大祭や美しい自然をPRし、個別相談では関東から山都町への移住を考えている方とお話し、住居や有機農業のことなどについてご紹介。収入や就農面積などを具体的に話す機会となりました。

山の都地域しごとセンターでは定期的に移住や就農相談会に参加し、山都町の移住広報や啓発を行っています。



「熊本ONLINE 移住祭」オープニングの様子


問合せ 空き家や移住・定住に関するお問い合わせは、お気軽にどうぞ。  
 山の都地域しごとセンター ☎72-9111 e-mail:yamato.shigotocenter@machi-y.jp

編集後記

歩いていると、乾いた風に乗って金木犀の香りがふんわりと漂ってくる季節となりました。日差しも和らいで気持ち良い気候に自然と身体が動いてしまいます。今年の秋は、食欲の秋よりスポーツの秋に頑張ろうと思います。さて、9月は「清和文楽の里まつり」に取材に行きました。ステージでは、清和中3年生による「所作踊り」が披露されました。合併前から続くこの踊りは、ずっと伸びた背筋に、指の先まで滑らかな動きに、大変感動しました。伝統を守るのは大変ですが、永く後世に伝えられたらと思いました。(聖)

■いつでもスマホで「広報やまと」

町の広報誌をはじめ、全国の広報誌やイベントなどの情報がスマホで見ることができるアプリです。  
 ※広告が表示されますが、各自治体とは関係ありません。



マチイロ